

環境エンリッチメントの実践型ワークショップを After the Workshop of Environmental Enrichment for Cat Animals in Kyoto City Zoo 実施しましてん ~ワークショップのその後~

○岡部光太・田中正之・和田晴太郎・岡橋要・長尾充徳・門竜一郎・島田かなえ(京都市動物園)・
山梨裕美(京都大学/SHAPE-Japan)・橋本直子(京都大学靈長類研究所/SHAPE-Japan)・小倉匡俊(北里大学/SHAPE-Japan)
萩原慎太郎(福山市動物園/SHAPE-Japan)・三家詩織(京都市動物園/SHAPE-Japan)・山崎彩夏(多摩動物公園/SHAPE-Japan)

環境エンリッチメントって???

環境エンリッチメントとは、家畜の飼育環境の改善を目的として始まった動物福祉の取り組みで、現在動物園動物にも取り入れられている活動です。(ブタであれば、ドロ浴び場を作ったり、ニワトリであれば砂浴び場を作ったり…)

今回、京都市動物園ではSHAPE-Japanと協同で実際にエンリッチメントの道具を考え、作り、そして設置するという実践型ワークショップを行いました。ここでは動物たちのその後の様子をご紹介します!!

We held the environmental enrichment workshop at 30th January 2016 with SHAPE-Japan. Now here, We present about Cat animal's behavial changes after the workshop.

☆ワークショップで実施したものの一例☆

ジャガーチーム



ライオンチーム



アムールトラチーム



その後どうなってん? ① ジャガー編

プラスチックドラムの中に
餌を隠してみると…

アサヒ(オス): 日常に
取れるようになつた!

ミワ(メス): 未だ取れず…



しかし…一方でアサヒが
ブイでよく遊んでいたが…
残念ながら消防ホースを誤飲。
取り外して、改良し、再実施検討中。

その後どうなってん? ② ライオン編

中に肉を入れても
食べられないためか、
ほぼ無視…

そこで!!!



牛骨



キリンが食べた枝



フィーダーの中へ!

ふたたび

すると!!!



同じような行動を
引き出せた!!

その後どうなってん? ③ アムールトラ編

いろんなところに
餌(牛骨など)や…

おもちゃを
隠してみたり…

ガラスに肉を
張り付けたり…

探査行動を引き出すべく、
いろいろ実施中♪

まとめ

見た目に大掛かりなフィーダーを設置したが、その後の運用に見た目ほど支障はでず。

また、ワークショップで実施した案をさらに他の形で応用することができた。

個体ごとに素材への対応が異なり、達成度にも違いがみられた。特に誤飲事故には注意が必要。

I knew some ideas for the Environmental Enrichment. And now, I can do some activities. On the other hand, unfortunately, a Jagaur ate a fire hose by mistake. (after that, he disgorged.) We need to observe animal's reaction to enrichment items for safety.

実施に当たり、京都大学野生動物研究センター平成27年度共同利用・共同研究の研究助成を受けました。